



**2013年3月期
第1四半期決算
補足説明資料**

2012年8月10日

アニコム ホールディングス株式会社
(証券コード:8715)

1. ハイライト

1.

経常収益は、3,846百万円(前第1四半期連結累計期間と比べ646百万円増加・20.2%増)となりました。ペット保険募集の主力チャネルであるペットショップ代理店網の拡充を図るべく、新規取扱店の開拓に注力し、25店舗の新規代理店が加わりました。一方、既にペットを飼われている方々からの加入を促進する一般代理店チャネルにおいては、規模の大きな職域代理店や来店型代理店など、引き続き代理店網の拡充を図るとともに、キャンペーンの実施を支援するなど、販売力の強化に努めました。

2.

損害率は、65.5%(当第1四半期・E/Iベース)となり、2012年3月期平均の64.3%からは上昇しておりますが、これは、夏場にかけて診療件数が増加し、冬場に減少するという動物医療の季節要因によるものです。また、2010年10月から実施した補償内容の拡大によって、前期まで見られた損害率の上昇は収束する傾向が見られており、本年8月から実施する90%補償プラン引受停止の効果は、第2四半期以降にあらわれるものと想定しております。

3.

経常費用は、3,614百万円(同333百万円増加・10.1%増)となりました。営業費及び一般管理費の効率的費消に努めたことから、事業費率は29.9%となりました。引き続き、業務の効率化を図り、事業費率の低下を促進します。

4.

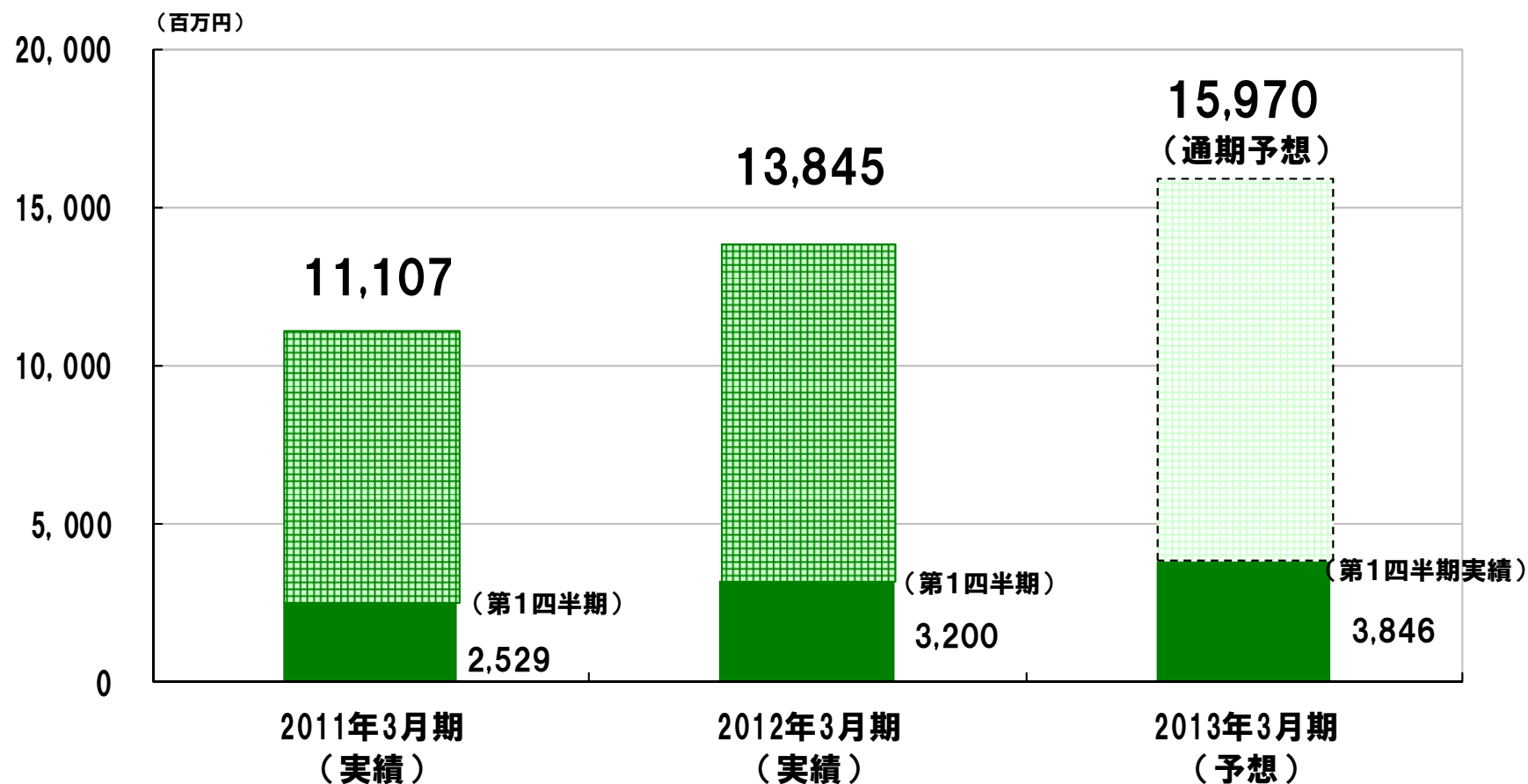
経常利益は、231百万円(前第1四半期連結累計期間は81百万円の経常損失)となりました。通期では755百万円を予想しております。

2. 2013年3月期第1四半期 連結業績概況

(百万円)

	第1四半期比較			通期比較		
	12年3月期 第1四半期	13年3月期 第1四半期	対前年同期 増減率	12年3月期 (実績)	13年3月期 (予想)	対前年度 増減率
経常収益	3,200	3,846	20.2%	13,845	15,970	15.3%
保険引受収益	3,141	3,774	20.1%	13,592	-	-
(正味収入保険料)	(3,141)	(3,774)	(20.1%)	(13,592)	(-)	(-)
資産運用収益	21	39	84.8%	108	-	-
その他経常収益	36	32	△11%	144	-	-
経常費用	3,281	3,614	10.1%	13,508	-	-
保険引受費用	2,343	2,609	11.3%	9,797	-	-
(正味支払保険金)	(1,513)	(2,157)	(42.6%)	(7,304)	(-)	(-)
(損害調査費)	(104)	(146)	(40.3%)	(480)	(-)	(-)
(諸手数料及び集金費)	(189)	(204)	(7.8%)	(780)	(-)	(-)
(支払備金繰入額)	(183)	(35)	(△80.6%)	(348)	(-)	(-)
(責任準備金繰入額)	(353)	(65)	(△81.4%)	(883)	(-)	(-)
(うち未経過保険料)	(252)	(201)	(△20.2%)	(942)	(-)	(-)
(うち異常危険準備金)	(101)	(△135)	(-)	(△58)	(-)	(-)
資産運用費用	0	-	△100%	31	-	-
営業費及び一般管理費	865	933	7.8%	3,392	-	-
その他経常費用	71	71	△0.8%	287	-	-
経常利益	△81	231	-	337	755	124.0%
当期純利益	△89	183	-	465	580	24.7%

3. 経常収益の推移(連結)



- ・第1四半期連結累計期間において、3,846百万円となりました(対前年同期比20.2%増)。
- ・通期では15,970百万円を予想しております(同15.3%増)。

4. 2013年3月期第1四半期振り返り

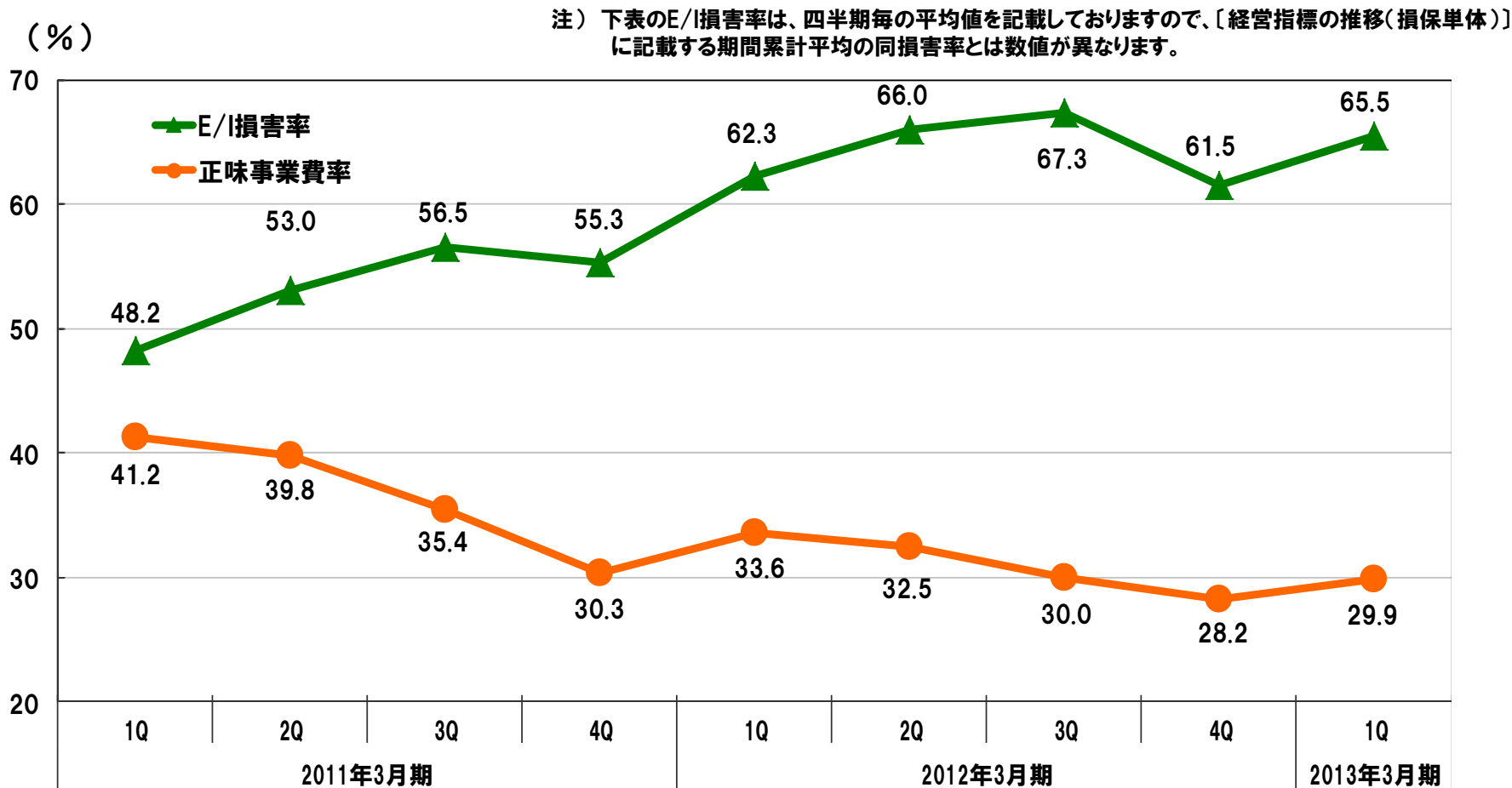


5. 経営パラメーターの推移(損保単体)

	11年3月期	12年3月期	13年3月期 第1四半期	対前年末 増減率	13年3月期 (予想)
保有契約数	340,628件	396,234件	408,761件	12,527件 (3.2%)	448,537件
ペットショップ代理店店舗数	1,224店舗	1,224店舗	1,249店舗	25店舗 (2.0%)	1,284店舗
一般代理店店舗数	2,719店舗	2,875店舗	3,161店舗	286店舗 (9.9%)	2,875店舗
平均継続率	86.6%	87.6%	87.9%	0.3pt	87.3%
対応動物病院数	4,853病院	5,115病院	5,176病院	61病院 (1.2%)	5,315病院

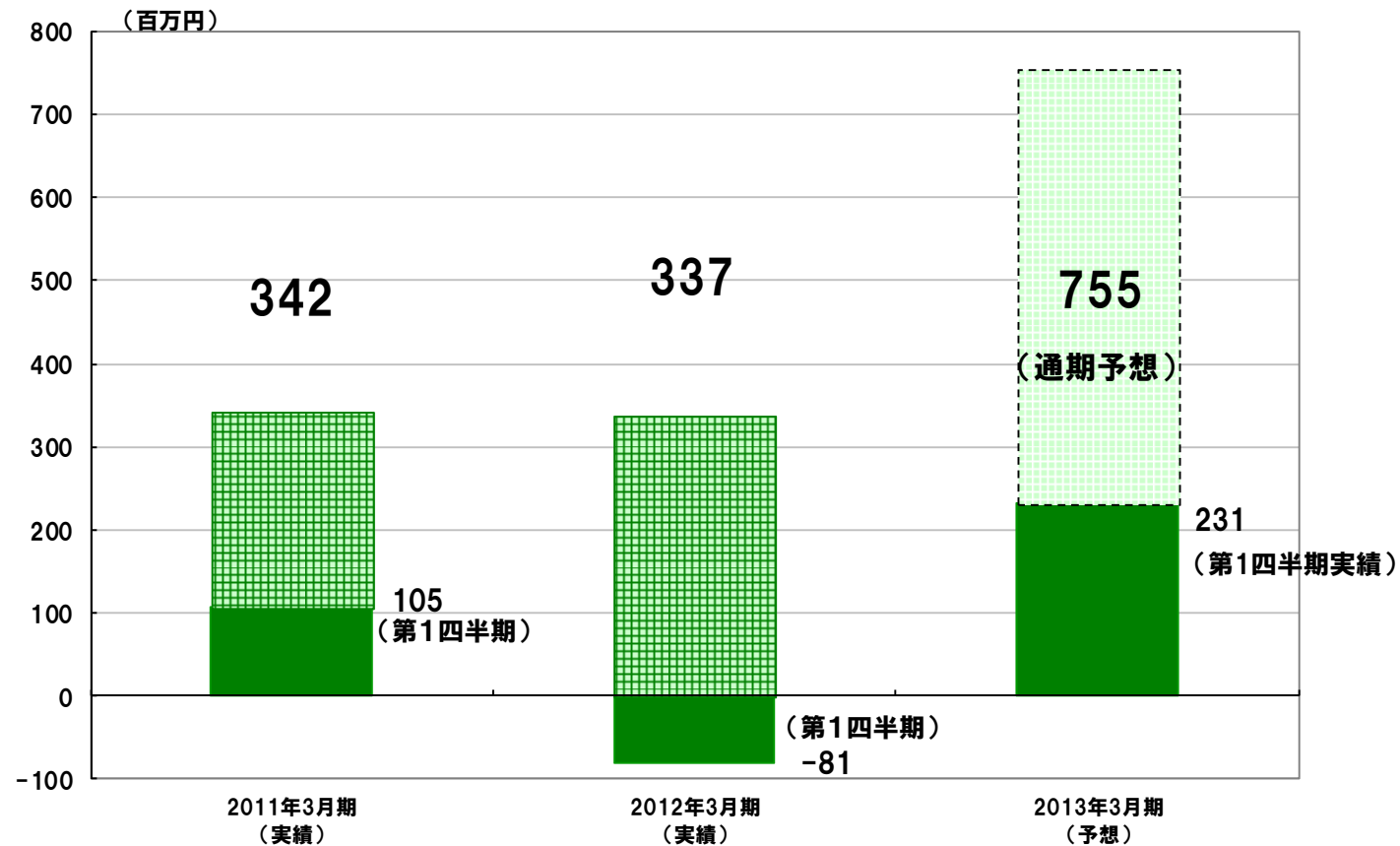
- ・保有契約数は着実に積み上がり、408,761件となりました(12年3月末から3.2%増)。
- ・平均継続率はさらに上昇し、87.9%となりました(前年度平均から0.3pt増)。

6. 損害率・正味事業費率の推移(四半期)



- ・正味事業費率は、規模の拡大効果に加え経費管理の徹底、効率化に向けた取組み等により、低下傾向で推移しております。
- ・E/I損害率は、補償内容の拡大による上昇傾向は終息しつつありますが、季節性要因による上昇を示しました。なお、第2四半期以降は90%補償プランの引受停止の効果により、低下要因が加わるものと予想しております。

7. 経常利益の推移(連結)



- ・経常利益は、231百万円(前第1四半期連結累計期間は81百万円の経常損失)となりました。
- ・通期では755百万円を予想しております(同124.0%増)。

8. 経営指標の推移(損保単体)

	第1四半期比較		通期比較	
	12年3月期 第1四半期	13年3月期 第1四半期	12年3月期	13年3月期 (5月10日予想)
①正味損害率(W/P) (正味支払保険金+損害調査費)/正味収入保険料X100	51.5%	61.0%	57.3%	63.1%
②E/I損害率 (正味支払保険金+支払備金積増額+損害調査費)/既経過保険料 X100	62.3%	65.5%	64.3%	66.2%
③正味事業費率 (諸手数料及び集金費+営業費及び一般管理費)/正味収入保険料 X100	33.6%	29.9%	30.9%	29.3%
④コンバインド・レシオ(合算率) (正味損害率+正味事業費率=①+③)	85.1%	90.9%	88.2%	92.4%
⑤E/I損害率+正味事業費率 (②+③)	95.9%	95.4%	95.2%	95.5%
単体ソルベンシー・マージン比率(新基準)	291.0%	296.9%	307.2%	278.3%

9. 財務状態：貸借対照表(連結)

(百万円)

	12年3月期	13年3月期 第1四半期	対前期 増減率
資産合計	15,355	15,693	2.2%
現金及び預貯金	5,098	5,736	12.5%
有価証券	7,444	7,181	△3.5%
有形固定資産	93	105	12.9%
無形固定資産	387	379	△2.2%
その他資産	1,981	1,982	0.0%
うち保険業法第113条繰延資産	808	767	△5.0%
繰延税金資産	353	313	△11.3%
負債合計	8,283	8,423	1.7%
保険契約準備金	7,152	7,254	1.4%
うち支払備金	1,001	1,037	3.6%
うち責任準備金	6,151	6,216	1.1%
その他負債	1,073	1,137	5.9%
賞与引当金	55	30	△45.3%
純資産合計	7,071	7,270	2.8%
株主資本	7,067	7,263	2.8%
うち資本金	4,194	4,200	0.1%
うち資本準備金	4,084	4,090	0.1%
うち利益剰余金	△ 1,211	△ 1,027	-
評価・換算差額等	3	6	72.4%
負債・純資産合計	15,355	15,693	2.2%

10. 財務状況: キャッシュ・フロー計算書(連結)

(百万円)

	12年3月期 第1四半期	13年3月期 第1四半期
営業活動によるキャッシュ・フロー	531	371
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 640	1,054
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1	11
現金及び現金同等物の増減額	△ 110	1,437
現金及び現金同等物の期首残高	679	1,543
現金及び現金同等物の四半期末残高	569	2,981

本資料に関する注意事項

本資料は、現在当社が入手している情報に基づいて、当社が本資料の作成時点において行った予測等を基に記載しております。

これらの見通しと異なる結果を生じさせる原因となる要素は、当社が関東財務局に提出する予定であります有価証券報告書及び東京証券取引所に提出しております決算短信の「事業等のリスク」に記載されておりますが、これらに限られるものではありません。

なお、本資料は情報提供のみを目的としたものであり、当社が発行する有価証券への投資の勧誘・募集を目的としたものではありません。



お問合せ先

アニコム ホールディングス株式会社 経営企画部

東京都新宿区下落合1-5-22 アリミノビル 2F

URL:<http://www.anicom.co.jp/>